

グライドカムのバランス調整

バランスを調整する前に!

●カメラの準備

使用するカメラを、撮影時と全く同じ状態にします。
カメラにグライドカムのヘッド・プレートを取り付けます。バッテリーを装着し、液晶モニターを開き、録画用テープを入れることも忘れずに!!
その他、コンバーターレンズやマットボックス、フィルター等アクセサリーを使用する場合は全てをカメラに取り付けて準備してください。



グライドカムに装着する前に!

●バランス(重心)のアタリを取る



平らな場所にボールペン(のようなものでよい)を置き、準備したカメラをそっと乗せます。



カメラを前後に動かし、おおよその重心位置を見つけ、印します。



重心位置を印したまま、カメラをグライドカムのミッド・プレート上に置きます。



重心位置の印とセンターを合わせて、ミッド・プレートに装着します。

カウンターウェイト・ディスクの枚数

カウンターウェイト・ディスクの枚数は、ご使用になるカメラの総重量によって変わります。
また、ポストの長さによっても調整ができます。
適切な枚数を使用することにより、快適な動きが実現します。

使用カメラとカウンターウェイト・ディスクの必要枚数は
こちらの表をご覧ください。>>>

ご注意:

バランスを取るためにカウンターウェイト・ディスクの枚数を必要以上に多く取り付けないでください。下部が非常に重くなると、水平バランスの反応が鈍くなり、正確なバランス調整が難しくなります。



セントラル・ポストを長くすれば、ディスクの枚数を変えずに下部の重量を重く調整することができます。

バランスを調整する

●水平軸のバランス調整

カメラを装着したガイドカムを、テーブルなどの平らで水平な面から、ゆっくりと持ち上げます。前後に倒れたり、左右に傾いたりしない様になるまで水平軸（前後・左右）のバランスを調整します。

ご注意:

この時点でカウンターウエイト・ディスクが足りない場合、ガイドカム全体が完全に逆さまになってしまいます。正立するまでディスクを足すか、セントラル・ポストを長くしてください。



バランスを調整する

●垂直軸のバランス調整 【落下テスト】



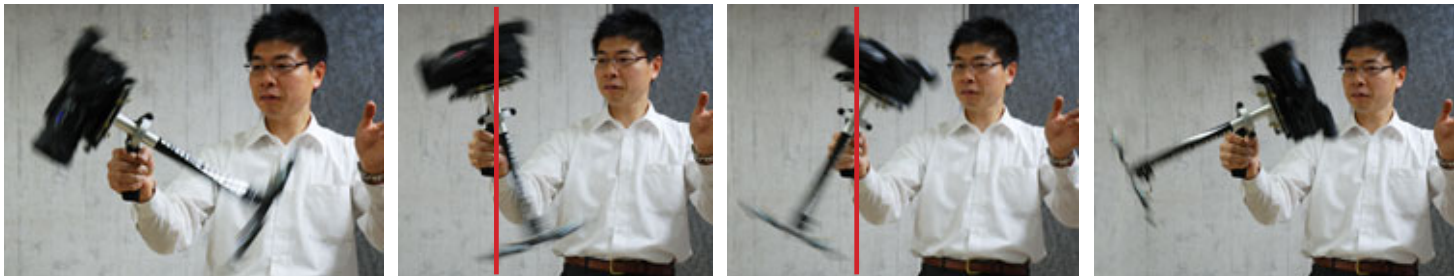
垂直軸のバランスがとれているかを【落下テスト】で確認します。

まず、ガイドカムのハンドルを持って持ち上げ、ベース・プラットフォームを持ってセントラル・ポストが水平になるようにします。〈写真右〉

そしてベース・プラットフォームを静かに放します。

手を放してから、ベース・プラットフォームが水平位置（下の写真の赤いライン）を通過するまでの時間を計ります。垂直軸が正しく調整されている場合、落下時間は2～3秒です。

垂直軸はカウンターウエイト・ディスクの枚数で調整するか、セントラル・ポストの長さで調整します。



バランスを確認する

●垂直軸のバランス確認 【移動テスト】

ガイドカムを左右に動かして垂直軸のバランスを確認します。

ハンドルを持ち、ガイドカムを左右に動かした時、セントラル・ポストが垂直の状態を維持すれば、正確なバランスがとれていることになります。

〔バランスがとれている状態〕



〈上の写真〉常にセントラル・ポストが垂直で、正確なバランスがとれています。

〈右の写真〉バランスがとれていないと、写真の様にガイドカムは振り子状に動いてしまいます。

カウンターウエイト・ディスクの枚数で調整するか、セントラル・ポストの長さで調整してください。

〔バランスがとれていない状態〕

